

横浜市芸術文化教育プラットフォーム

コーディネーター会議

アーティストが
学校へ。

2017年7月4日 @横浜市民ギャラリーあざみ野



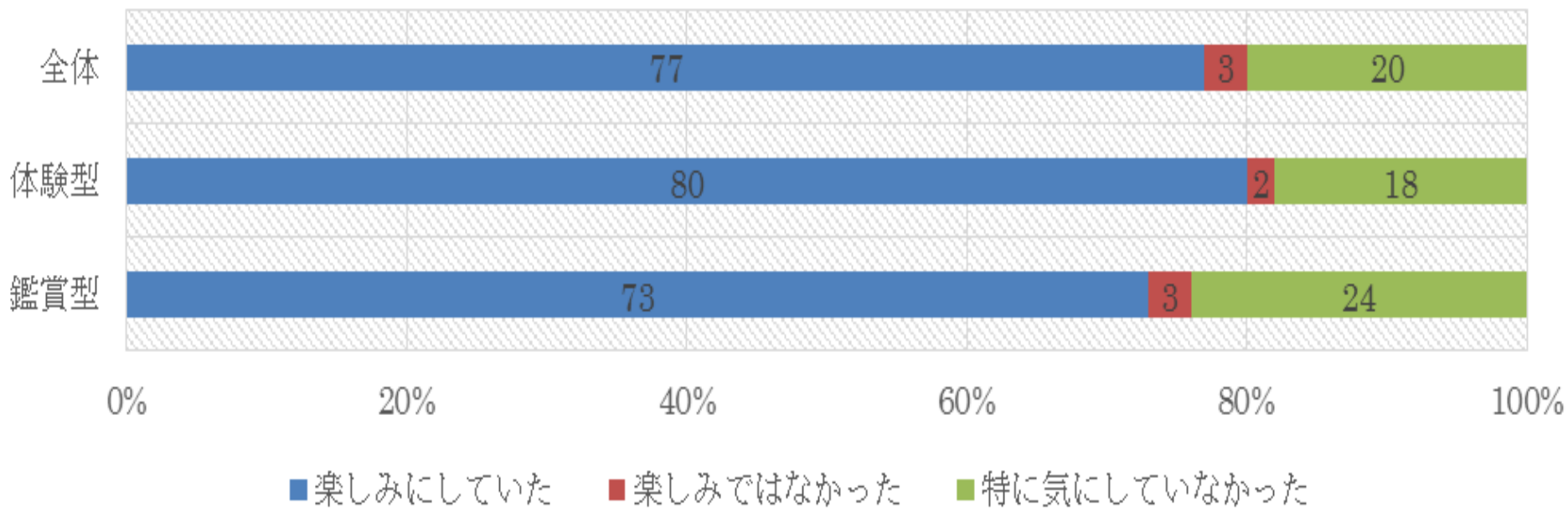
1

平成28年度の事業報告データから

児童・生徒からのアンケート集計結果

平成28年度

■ 今回の授業を前から楽しみにしていましたか？

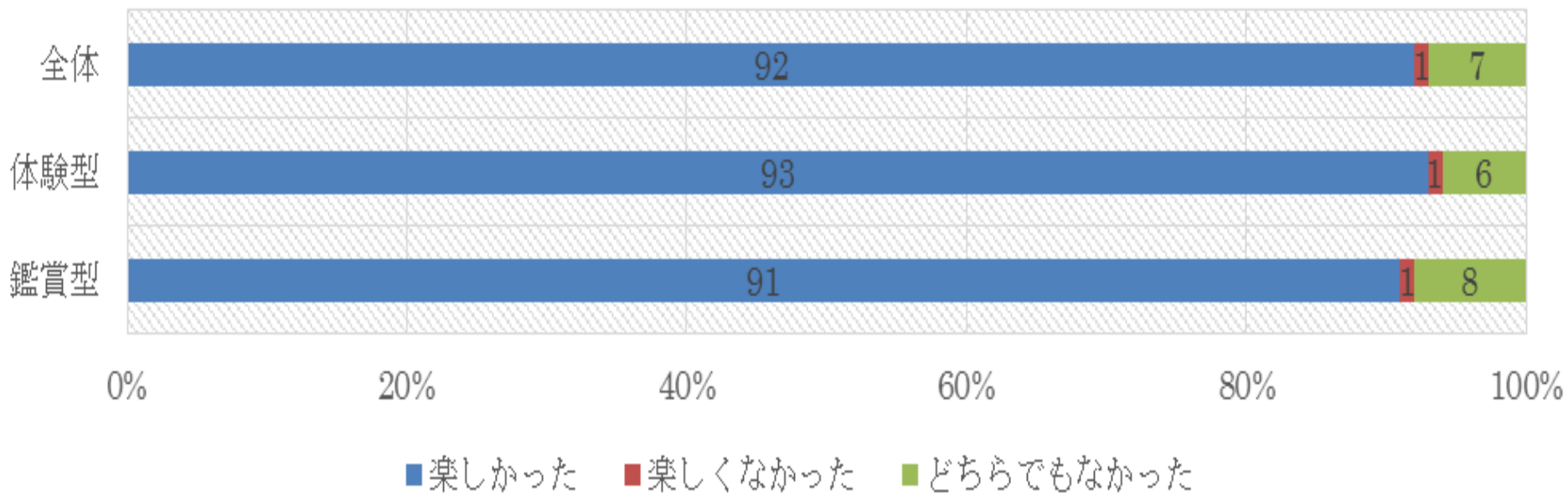


・「楽しみにしていた」が77%

児童・生徒からのアンケート集計結果

平成28年度

■授業は楽しかったですか？

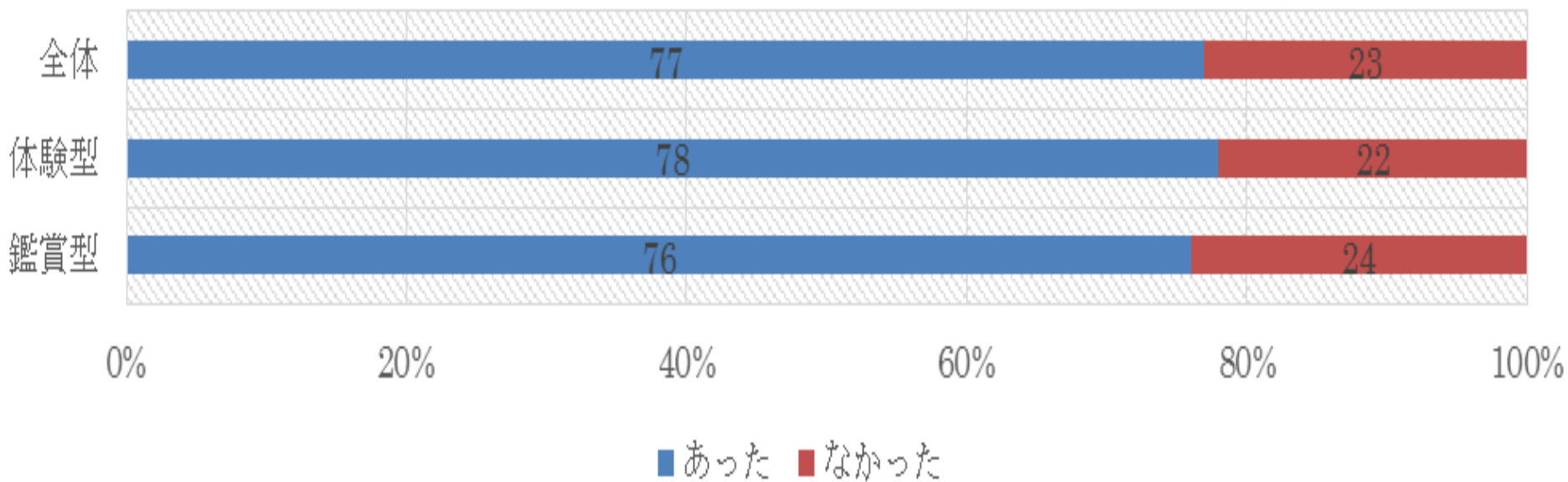


・「楽しかった」が9割超え

児童・生徒からのアンケート集計結果

平成28年度

■自分から楽しんだり、発見したりしたことはありましたか？

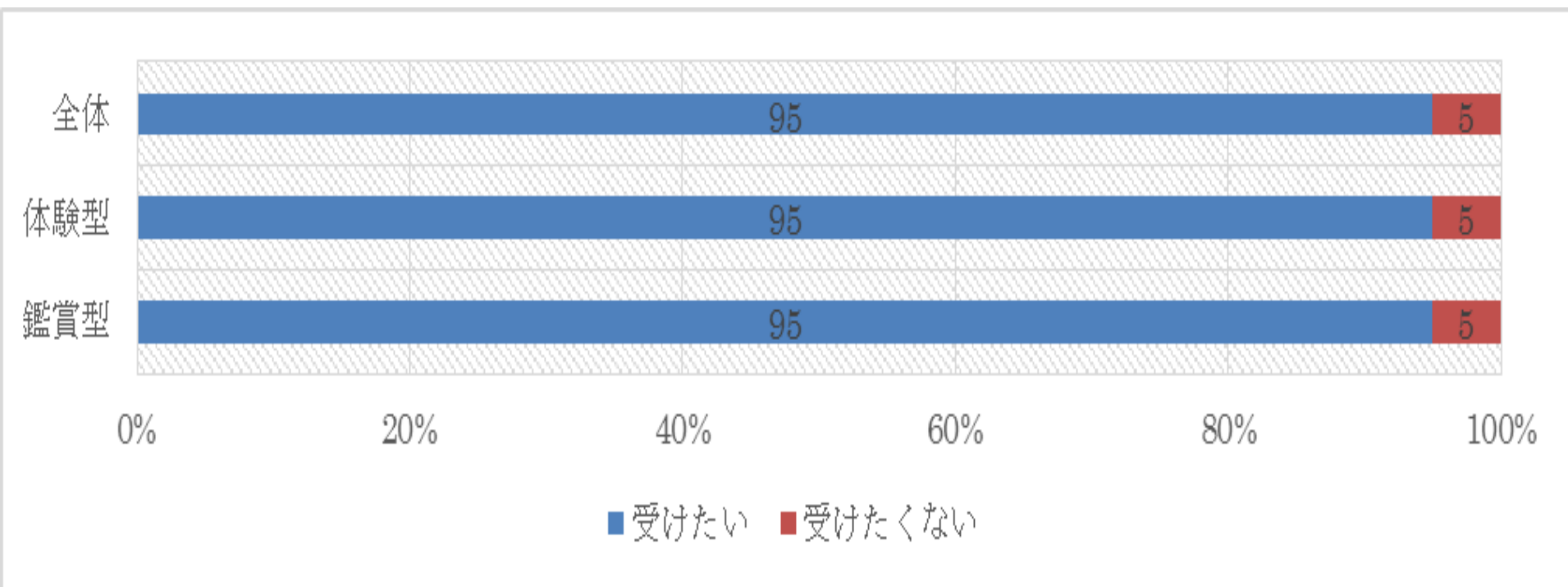


- ・自分から楽しんだり、発見が「あった」が77%

児童・生徒からのアンケート集計結果

平成28年度

■あなたは、今回のような授業をまた受けていますか？

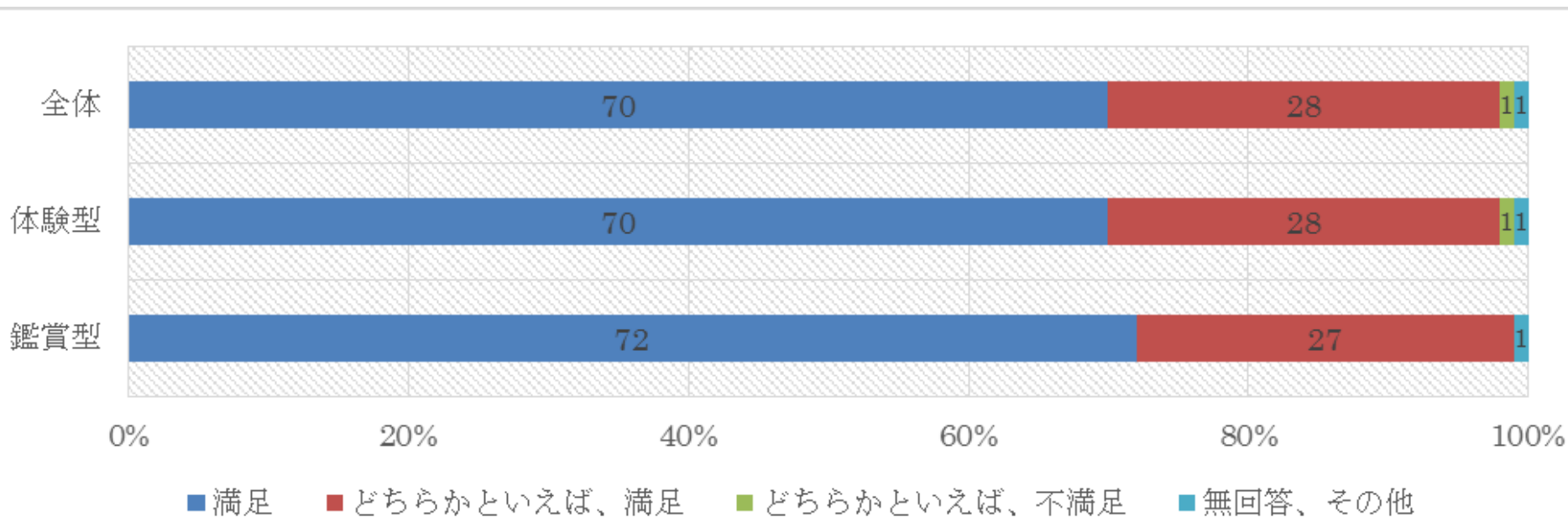


・「また受けたたい」が95%

教員からのアンケート集計結果

平成28年度

■先生のねらいに照らして、今回のプログラムは満足できるものでしたか？

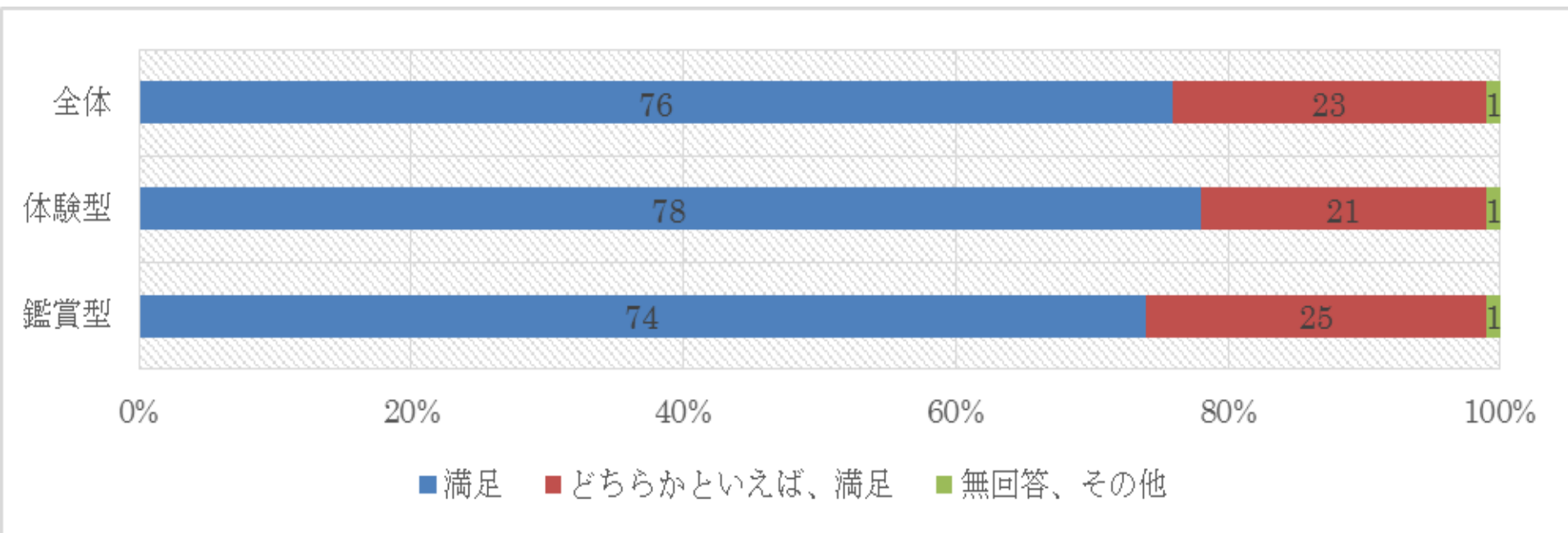


・先生のねらいに照らした場合の満足度は、「満足」「どちらかといえば、満足」あわせて98%

教員からのアンケート集計結果

平成28年度

■子どもたちはプログラムに満足していたようでしたか？

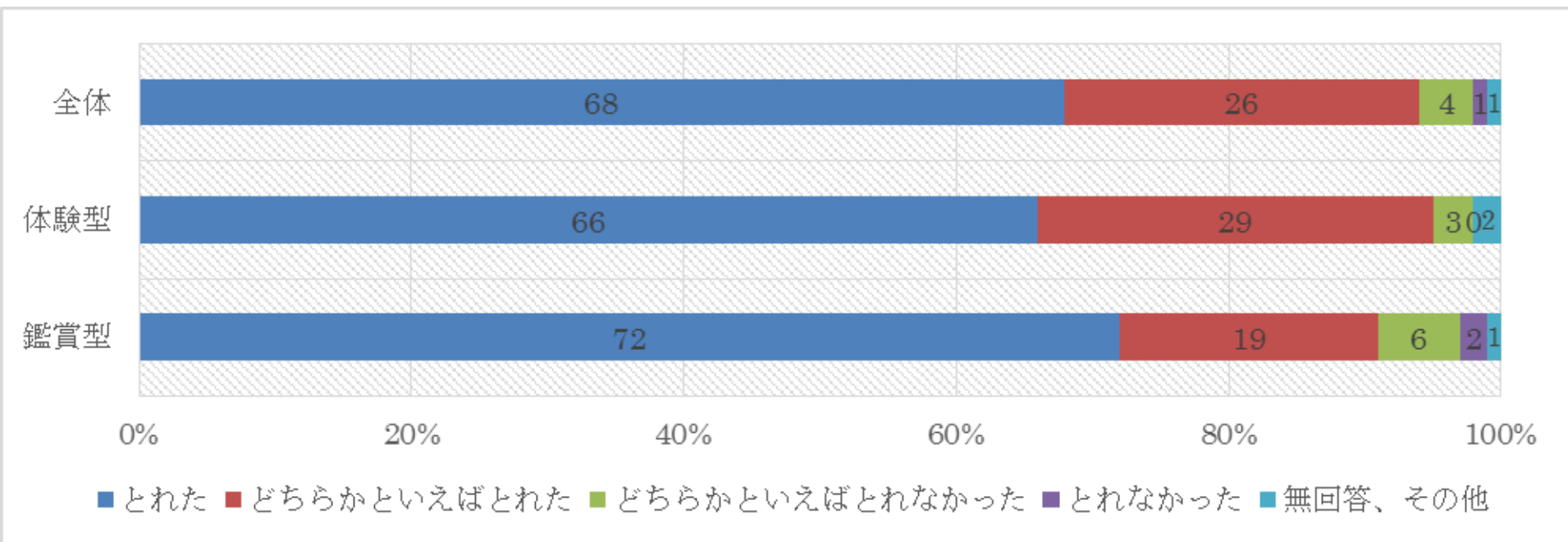


・先生側が評価する、子どもたちの「満足」「どちらかといえば、満足」は、99%

教員からのアンケート集計結果

平成28年度

■実施にあたって、コーディネーターと適切なコミュニケーションをとることはできましたか？



・「とれた」「どちらかといえば、とれた」をあわせると9割越え



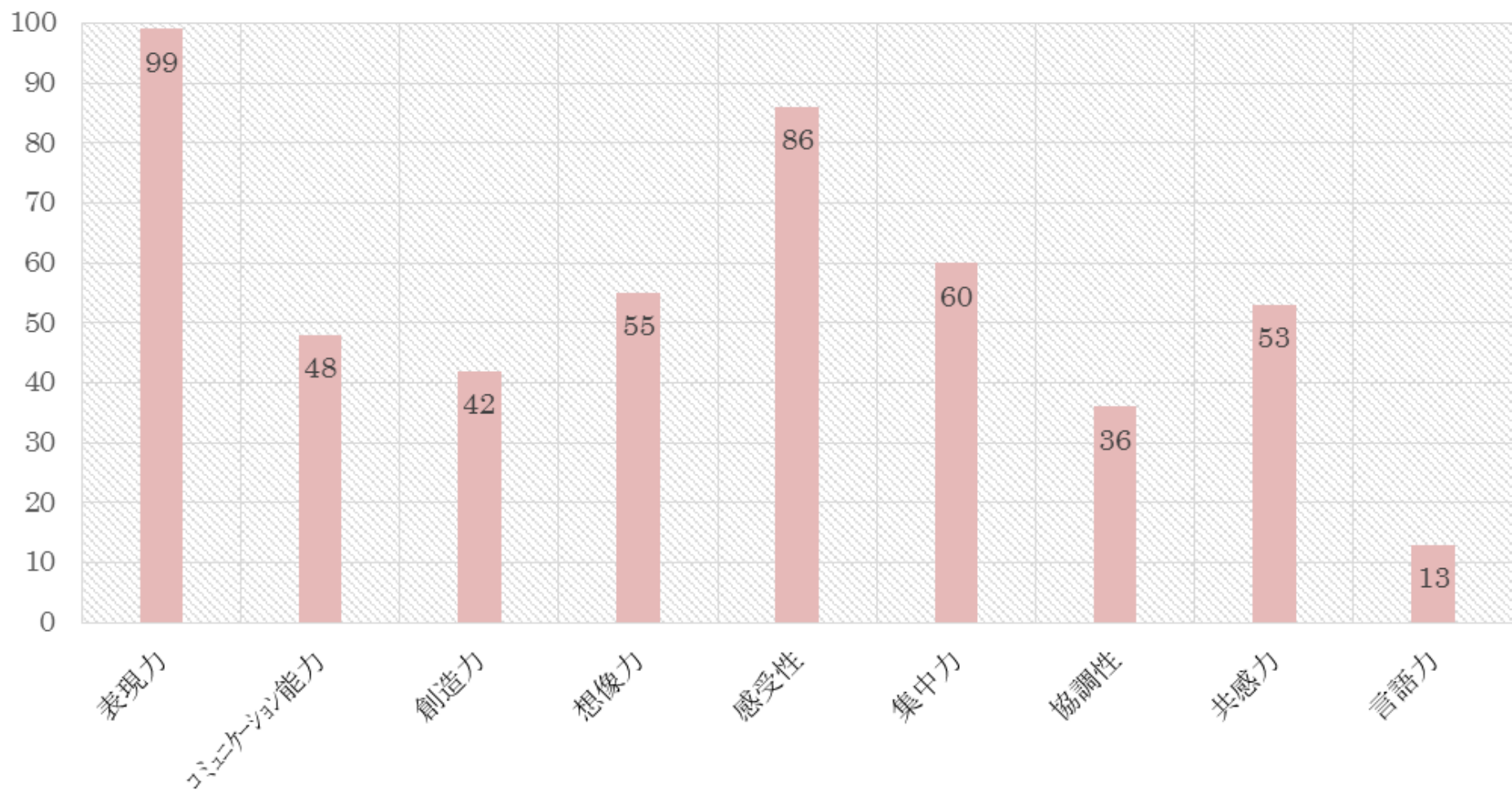
2

平成28年度の教員からの報告に基づく
「身についた力」

教員からのアンケート集計結果

平成28年度

(校)



表現力（99校）

- ・子どもたちの日常的な身体表現が豊かなものになっていた。
- ・取組後の国語の音読などで、より豊かに表現しようとする姿があった。
- ・この日をきっかけに、人前で自己表現する子が増えた。

感受性（86校）

- ・自分たちの知らない楽器でもこんなにすごい音が出るのかという価値観と視野の広がりとともに、感受性も豊かになったと思う。
- ・新しい芸術に出会い、思いのままに表現する喜びや、でき上がった作品がスクリーンに映し出された様子を、豊かな感性でとらえることができていた。

集中力（60校）

- ・よく自分や相手を観察して集中して描いている姿が見られた。
- ・アーティストの演技が始まると、その身体全体の躍動感と表現力に子どもたちの目と意識は釘付けとなり集中して鑑賞していた。

想像力（55校）

- ・実際に目の前にはないものを想像したり、どんな話だろうと考えたりできていた。
- ・アーティストの演奏を自分の体験と結びつけたうえで、感動をもって聴くことができていた。
- ・切り取られた形から他のものに例えようとしていた。

共感力（53校）

- ・お互いの個性のあり方をありのままに受け止めようとしたり、理解しようとしたりする姿が見られた。
- ・共感し、認め合いながら作品を作る体験を通して、一緒に一つのことをやり遂げる心地よさに触れることができた。相手の気持ちを認め、表現について考える子どもが増えた。

コミュニケーション能力（48校）

- ・過程を通して、子どもたちはたくさん会話をしていた。教員とも対話できた。
- ・クラスの友達の意見を聞いて、自分の考えを柔軟に変化させていた。

創造力（42校）

- ・自分たちの**作りたいもののイメージ**を持ち、共有することの大切さに触れられた。
- ・取組後の図工や理科のおもちゃ作りでは、**発想が豊か**になり、いろいろな形やものに見立てることができるようになった。

協調性（36校）

- ・友達と協調しようとする姿や**相談してつながろうとする姿**を見ることができた。
- ・アーティストの息の合わせ方も目前にし、合わせることの意味を感じ取っていた。

言語力（13校）

- ・言葉に関心をもち、ユーモアのある話に興味を抱いていた。
- ・自分の考えを歌詞にする時、たくさんの言葉から**自分の思いに合った言葉を一生懸命選んで**いた。

■子どもと向き合う上での気付き

- ・いわゆる教育的な指導・支援のみだけが子どもたちに伝える方法だという思い込みから脱却できて、目から鱗だった(先生)
- ・学校の外から人が来てくれることによっておきる「学校的ではないもの」による化学変化こそ、今の学校に必要なものだと感じた(先生)
- ・ふだんの授業では評価をすることを前提に取り組んでいるが、子どもたちの自由な意思を中心としたプログラムの中でみせる子どもたちの集中力や粘り強さに感動した(先生)
- ・いろいろなものさしを持った多くの大人が子どもたちと関わり、いいね！と言ってあげられることがこのプログラムの存在意義だと感じた(コーディネーター)

■ 通常の授業との関連づけ・教科領域との関連づけ

- ・毎回、次への課題を宿題として出してもらい、日々の授業とうまく関連させながら取り組めた(先生)
- ・アーティストが行けない間の指導を先生方が担ってくれ、ありがたかった(アーティスト)
- ・地域のお囃子保存会などもあるので、総合的な学習の時間と関連づけて実施すると良いと感じた(先生)
- ・アーティスト主導のワークショップ的な内容なので、ねらいや意図を細部まで事前に想定しにくく、教科領域とどのように関連づけたらよいか、学校側の課題だと感じた(先生)

■ 成果を求められることへのジレンマ

- ・自由に表現することと、保護者などに見せ(られ)る成果物をつくることと間のジレンマを感じることもある(コーディネーター)
- ・発表会ありきのプログラムを求められることも多いが、原点に立ち戻り、子どもたちが楽しく理解を深める場にするのが大事だと思った(コーディネーター)
- ・曲を完成させることが目標ではなく、楽器に触れること、グループで作り上げること、に注力できた(アーティスト)
- ・仲間とつくりあげることのできた達成感と、誇らしげな表情から子どもたちの成長がうかがえた(先生)

■「楽しい」ことへの理解

- ・遊びだけど遊びじゃない、楽しむけど真面目にやる、その塩梅を意識して進めていた(コーディネーター)
- ・自分たちが「楽しい」ことと、人に見せたり伝えたりすることの「楽しい」は、似ているようで違うということ、それが子どもたちと一緒に飛び越えようとしたハードルだったかもしれない(アーティスト)
- ・楽しい雰囲気の中で伸ばせる力がある。楽しい空気をつくることも指導者にとってとても重要であると感じた(先生)

■ 芸術やアーティストへの興味・理解の深まり

- ・教師自身はじめて触れるジャンルで、改めて他の作品も観てみたいと興味を持った(先生)
- ・自分の知らなかった世界に触れることができ、新鮮に感じられた(先生)
- ・教師自身にとっても馴染みのないジャンルで、その魅力を伝える難しさを感じていたので、今回引き出しが増えた(先生)
- ・アーティストの情熱を傾けている方向を知りたいと考え、事前に作品を観させてもらった(先生)

■ 取組後のさらなる関わり

- ・取組後に、そのアーティストのコンサートに親子で聞きに来てくれた(コーディネーター)
- ・取組後に行われた合唱祭の審査員に、アーティストが呼ばれるなど、交流が継続した(コーディネーター)
- ・閉校式に、継続して実施していたアーティストが招待され、子どもたちとともにパフォーマンスを披露した(コーディネーター)

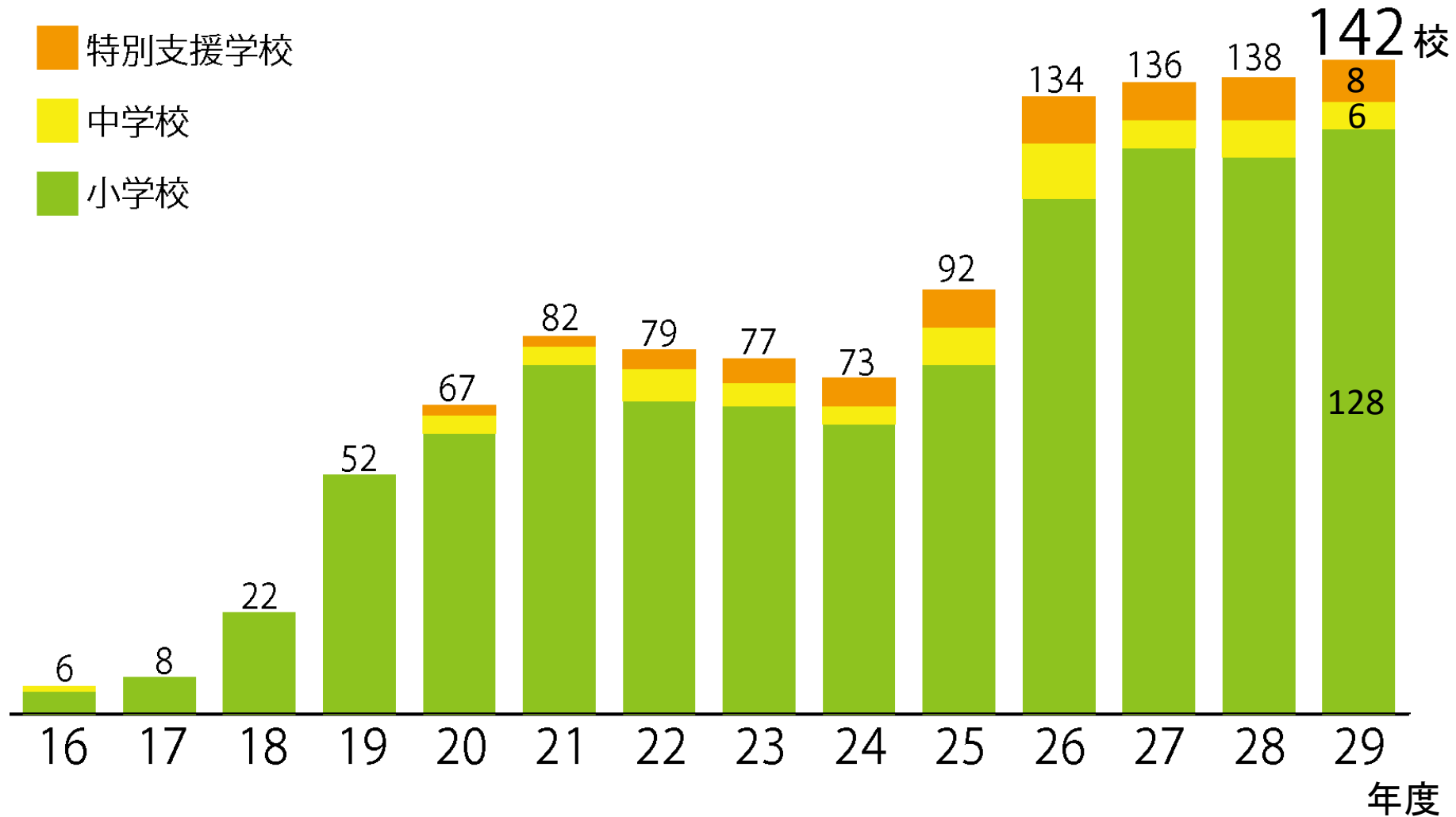
■ 継続による成果

- ・継続実施だったので、三者で前もって深い内容の相談をすることができた。先生がアーティストの意向を丁寧に汲み取って、配慮してくださった(コーディネーター)
- ・お互いの信頼感や期待感を感じながら、安心して進められた(アーティスト)
- ・昨年度の経験を踏まえ、新しい活動に取り組もうとする子が増えた(先生)
- ・臆することなくダンスに取り組む様子から、本校でのダンスの取組が定着していると実感した(コーディネーター)

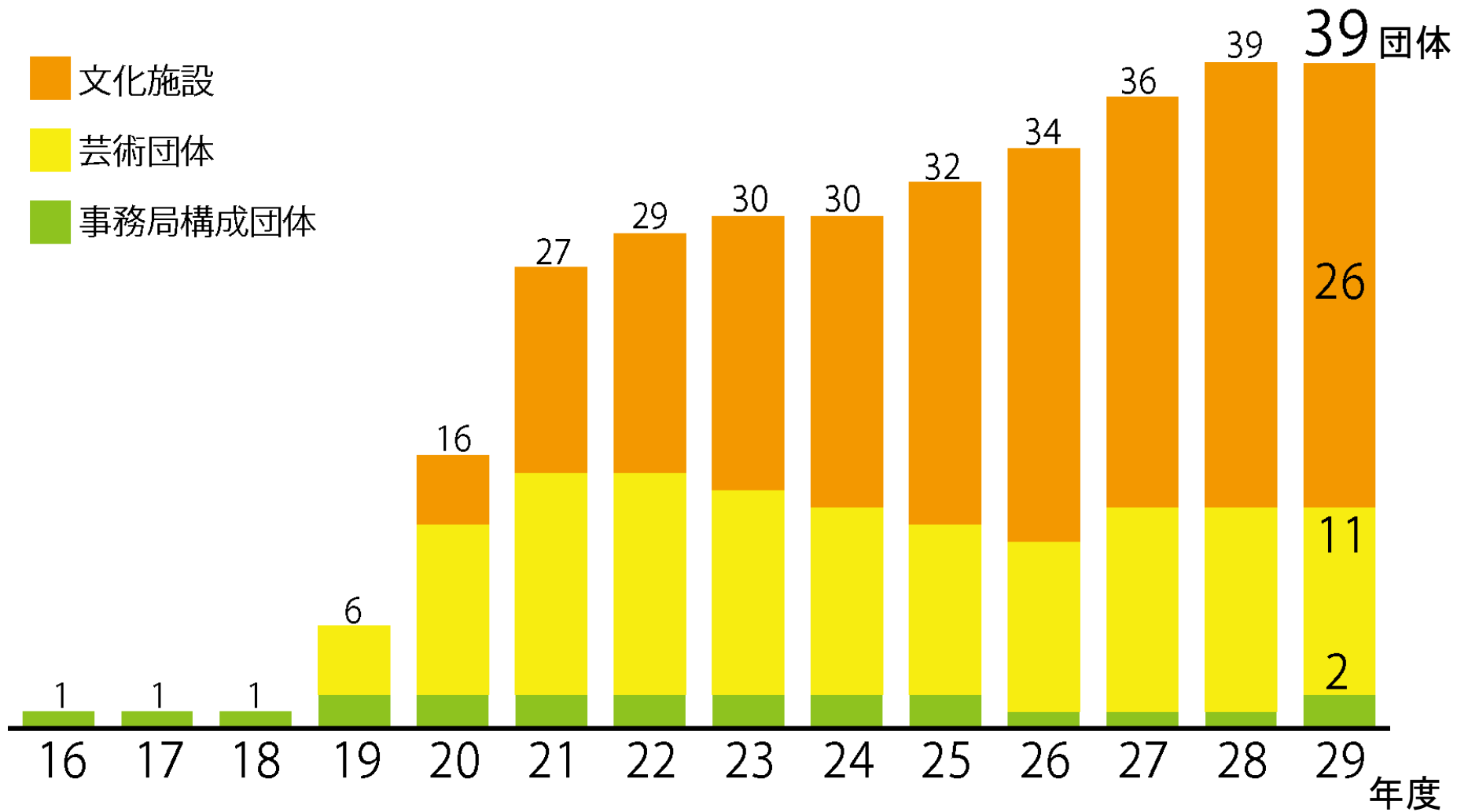
3

平成29年度の事業予定

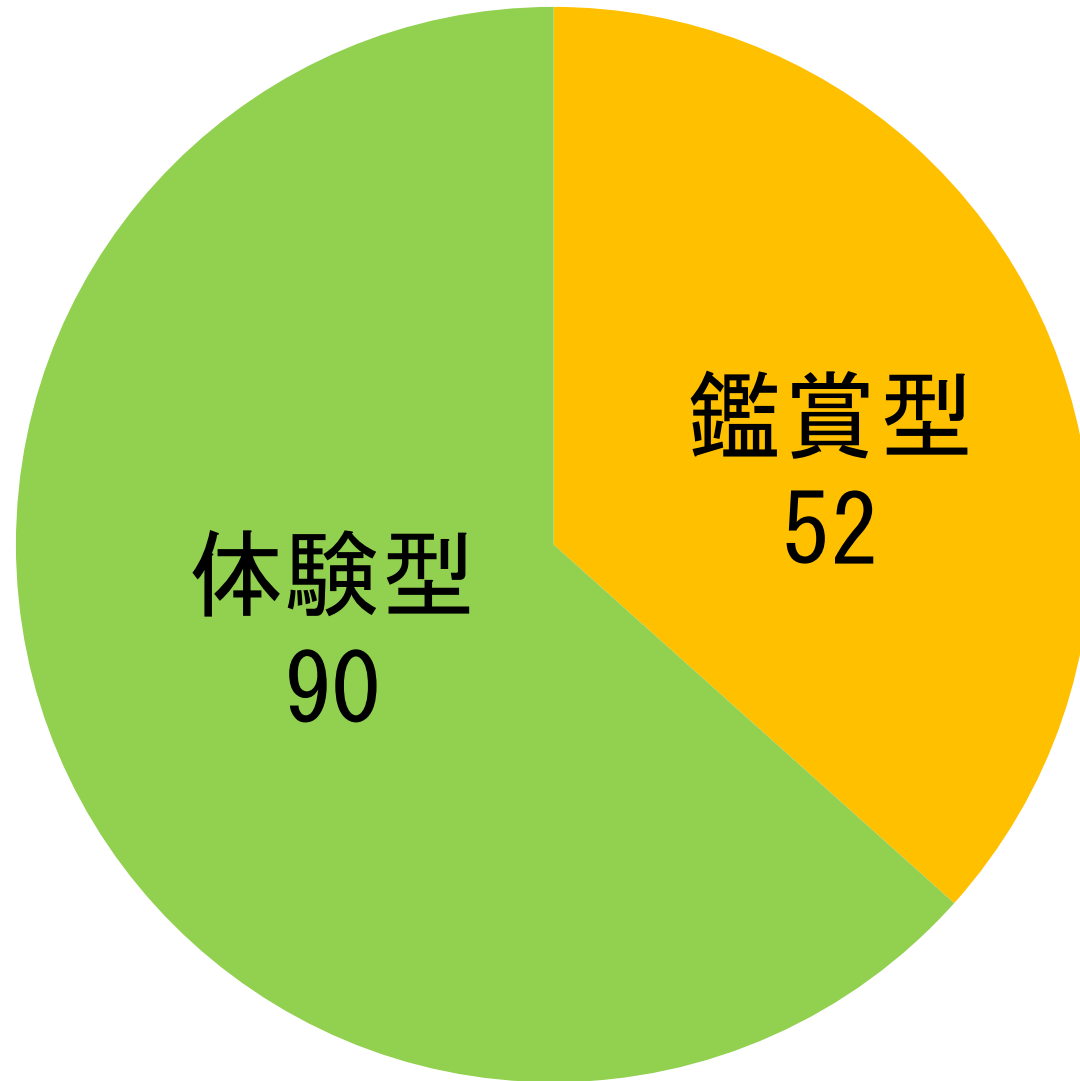
実施校数の推移



コーディネーター数の推移

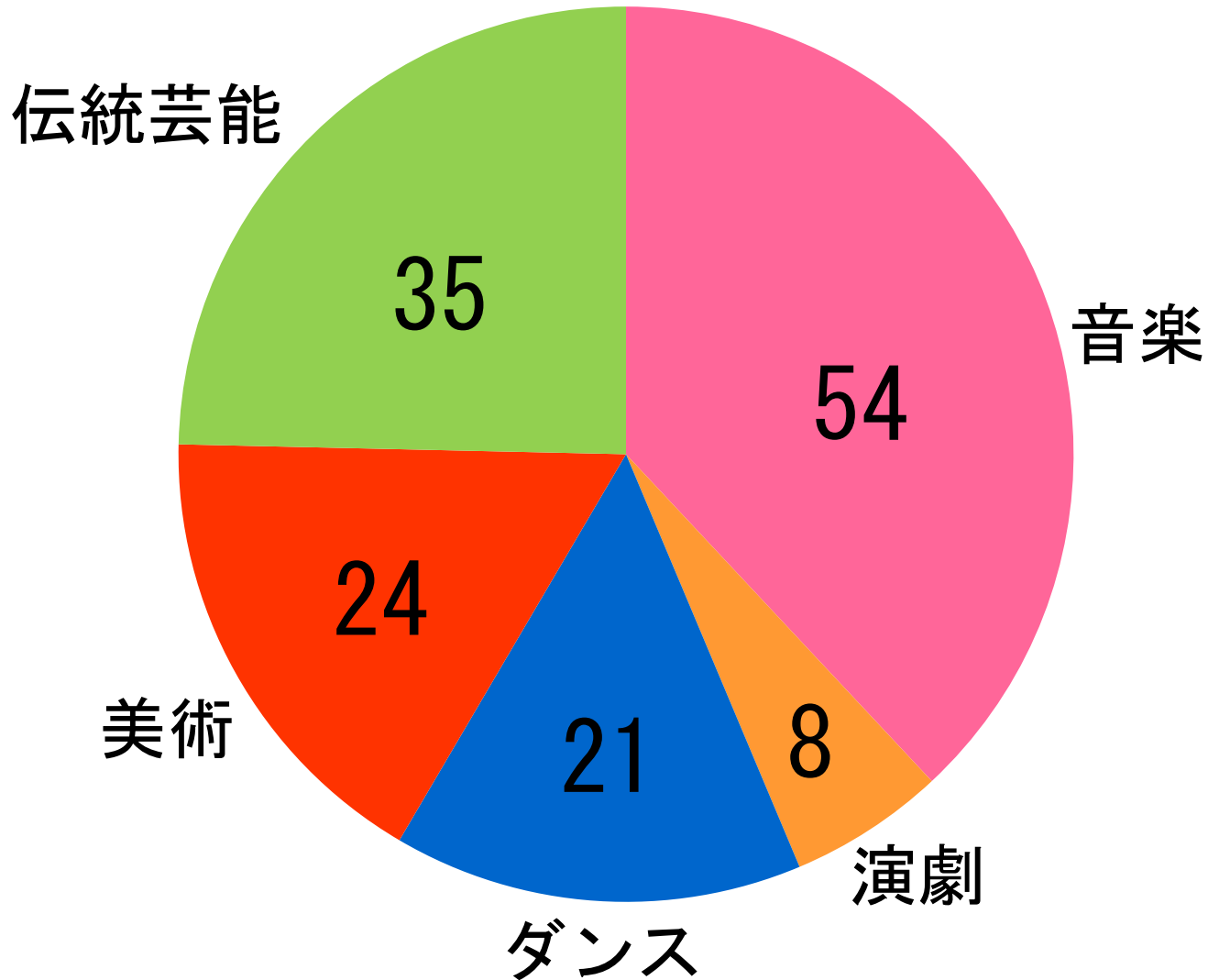


種別



※単位、校。142校で実施予定。2017年7月4日時点。

分野別



※単位、校。142校で実施予定。2017年7月4日時点。

お話に困ったら...

- * 子どもと向き合う上での気付き
 - * 通常の授業との関連づけ・教科領域との関連づけ
 - * 成果を求められることへのジレンマ
 - * 「楽しい」ことへの理解
 - * 芸術やアーティストへの興味・理解の深まり
 - * 取組後のさらなる関わり
 - * 継続による成果
-
- * 限られた日数・予算で、どこまで学校側の要望に応えるか
 - * 先生やアーティストとの振り返り・フィードバック
 - * アーティストの開拓
 - * 地域との連携を深めるには... etc.

事務局からのお知らせ

- ① 中間報告(実施予定シート)を、
8月4日(金)をめぐに、お送りください
- ② 教師のためのワークショップ
9月27日(水)、10月25日(水)
15:00~17:00 @横浜美術館
※詳細は、追って連絡網にてお知らせします

横浜市芸術文化教育プラットフォーム コーディネーター会議

ご参加ありがとうございました！

この後、横浜市民ギャラリーあざみ野
施設見学ツアーご案内いただきます。
ぜひご参加ください！

アーティストが
学校へ。